



# からまつ

## 「ことば」で伝える

校長 田中亮一

15日の開校140周年記念学芸発表会には、多くの保護者・地域の方々にご来校いただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様からの拍手を受けながら誇らしげに立つ子どもたちは、とても輝いて見えました。また、縁の下の力持ちとして発表会を支えていた実行委員（高学年）も立派で、行事を通して成長する子どもたちを頼もしく思いました。

先日、年末恒例の流行語大賞の記事を目にしました。過去の流行語を見ながら当時流行っていた言葉、今でも使われている言葉、すでに使われなくなった言葉…40年ほどの間にもたくさんの言葉が生まれていたのだな、としみじみ思いました。

ところで、「ことば」って何でしょうか。

私は人柄をあらわすものだと思います。使い方次第で、信頼を得たり、人（自分にかかわる人たち）を失ったりすることもあります。これから大人になっていく子どもたちには、自分の思いを伝える「ことば」をうまく操れるようにすること（言語の習得）がとても大切だと思うのです。

○低学年であれば自分の思いを自分の言葉で伝えられること

例えば…お腹のこころ辺がちくちくして痛いです。

○○さんにダメって言われて悲しい気持ちになりました。

○高学年になれば、場面や状況、相手意識をもちながら伝えること

例えば…友だちに：ねえねえ、聞いてよ 先生に：聞いてください

緊急時に：やめろ！ 相手を気遣いながら：やめたほうがいいよ

こう言ったらうまく伝わりそうだな、これ言ったら相手が傷つきそうだから言わないでおこう…と、先を読みながら、相手を意識しながら「ことば」を選び、使うことができればすてきです。

このような力を育てていくためには、子どもを取り囲む環境(大人)が重要となります。

例えば…おなか痛いのか？うん ここ？うん ちくちくするの？うん

これでは考える子、伝えられる子にはなりません。面倒なことは伝えない、うなずきだけで済ます子になってしまいます。学校は小さな社会ですから、日常の授業や仲間との関わりを通して「ことば」を適切に使い、コントロールできるよう適宜声をかけ、教師が範を示しながら「ことば」を学んでいけるよう努めています。子どもは失敗を繰り返しながらも、模倣することでたくさんのことを習得していきます。

大切なこと…①子どもの話を最後まで聞く（待つ気持ち）

②聞いた話を子どもと一緒に整理して、確認し合う

③日常的に大人が丁寧に順序よく話す（範を示す）

SNSやゲーム、流行語にあるようなキャッチーな「ことば」も必要ですが、日常の生活や人との関わりの中で使う「ことば」と丁寧に向き合い、正しく使うことで、子どもたちが多様な人々と関わり合いながら豊かな人生を歩んでいく力をつけてほしいと強く願うのです。

# ★★★ 学芸発表会 ★★★

11月15日、学芸発表会の一般公開を行いました。直前にインフルエンザによる学級閉鎖もあり、開催が危ぶまれた学年もありましたが、子どもたちはその困難を乗り越え、練習の成果を力いっぱい発揮しました。

テーマである「Smile ～最高のメロディ～」の言葉通り、会場の皆様にも子どもたちの輝く笑顔と感動が伝わったのではないのでしょうか。会場を包んだ温かい拍手に、心より感謝申し上げます。

この経験を糧に、子どもたちはまた一つたくましく成長しました。今後も「なりたい自分」に向かって挑戦する姿を、全力でサポートしてまいります。



## 読書まつり 11/18～11/28

学芸発表会が終わり、より多くの本に親しめるよう「読書まつり」を実施しました。期間中は、先生方による「おすすめ本の紹介」や、司書・PTAの方々による読み聞かせに加え、読んだ量を記録する「読書貯金通帳」などに取り組みました。

読書は語彙や知識を増やすだけでなく、論理的な思考力や、創造力・共感力を育むと言われています。また、本の世界に没頭することは、集中力の向上やリラックスにも効果的です。

日が短くなり、家で過ごす時間も増える季節です。ご家族みなさんと本を手取る時間を設け、ご家庭でも読書を楽しんでいただければ幸いです。

## おめでとうございます

### 野幌地区青少年育成協議会 小学生作文発表会

- 最優秀賞 ○○ ○○ さん（2年）
- 最優秀賞 ○○ ○○ さん（6年）

### 税を考える小学生の習字展

- 佳作 ○○ ○○ さん（6年）

### 水環境の保全に関する 浄化槽ポスター原画

- 佳作 ○○ ○○ さん（2年）
- 佳作 ○○ ○○ さん（5年）

# 12月の行事予定

江別第二中学校区 めざす子ども像 先人の開拓精神に学び 高い理想をもって たくましく生きる子ども ～子どもの夢やチャレンジ精神をみんなで支えよう～					
日	曜	行 事	心	登 サポ	給 食
1	月	家庭学習掲示期間～8日			○
2	火	P図書		★	○
3	水	参観日5・6年	♡		○
4	木	参観日3・4年		★	○
5	金	参観日1・2年・くるみ	♡		○
6	土				
7	日				
8	月	図書返却期間～12日			○
9	火	音楽広場くるみ ペルマーク回収日 Pペルマーク		★	○
10	水	いじめについて考える集会(全校集会)	♡		○
11	木	茶話会くるみ	SC	★	○
12	金		♡		○
13	土				
14	日				
15	月	委員会⑤ 清掃強化週間～20日 冬休み図書貸出(くるみ) P家庭科室清掃			○
16	火	冬休み図書貸出(高) 小中合同学習くるみ		★	○
17	水	冬休み図書貸出(中) NO会議DAY⑧ (職員定時退勤日)	♡		○
18	木	冬休み図書貸出(低)		★	○
19	金		♡		○
20	土				
21	日				
22	月				○
23	火			★	○
24	水		♡		○
25	木	5時間授業 全校集会 学級文庫交換 NO会議DAY⑨ (職員定時退勤日)		★	○
26	金	冬季休業開始～1/16 冬休み自主セミナー			
27	土				
28	日				
29	月	学校閉庁日			
30	火	学校閉庁日			
31	水	学校閉庁日			

心：心の教室相談 SC：スクールカウンセラー 登サポ：登校サポーター

## 小中ブロック研修会 11月20日(休)

第二中学校で小中合同研修会を行いました。本校と第二中学校の教員が一堂に会し、授業参観やテーマごとの分科会を実施しました。小中一貫教育では、義務教育の9年間を見通し、卒業までにどのような力を育てていくかという視点が欠かせません。子どもたちの「めざす15歳の姿」の実現に向け、今後も両校の教員が密に連携し、指導の充実に努めてまいります。